

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	筑紫看護高等専修学校
設置者名	一般社団法人 筑紫医師会

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・ 通信制の 場合	実務経験のある 教員等による 授業科目の 単位数又は授 業時数	省令で定める 基準単位数又 は授業時数	配 置 困 難
歯科衛生課程	歯科衛生士科	夜・ 通信	6 単位	6 単位	
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

筑紫医師会 ホームページ https://www.ishikai.org/

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-②【(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第2号の2-①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	筑紫看護高等専修学校
設置者名	一般社団法人 筑紫医師会

1. 大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	歯科衛生課程運営委員会
役割	<p>筑紫看護高等専修学校歯科衛生課程設立に関する協定書 第5条（運営委員会の設置）</p> <p>1 歯科衛生士課程の運営に関する重要事項を協議するため、「筑紫看護高等専修学校歯科衛生士課程運営委員会」（以下「運営委員会」という。）を設置する。</p> <p>2 運営委員会は、医師会および歯科医師会からそれぞれ4名程度を委員として選任し、構成する。</p> <p>3 委員の任期は2年とし、再任を妨げない。</p> <p>4 運営委員会の議長は、医師会および歯科医師会から交互に選出し任期は1年とする。</p> <p>5 運営委員会の主な協議事項は次のとおりとする。</p> <p>(1) 教育方針、教育課程および運営方針に関する事項</p> <p>(2) 教職員の任用および処遇に関する事項</p> <p>(3) 予算・決算および会計報告に関する事項</p> <p>(4) 学生募集、入学定員および広報に関する事項</p> <p>(5) 寄付金の使途および資金運用に関する事項</p> <p>(6) その他、歯科衛生士課程の運営に関する重要事項</p> <p>6 運営委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数の場合は議長の決するところによる。</p> <p>7 必要に応じ、関係者・教職員・行政担当者等をオブザーバーとして出席させることができる。</p>

2. 外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考（学校と関連する経歴等）
歯科医院 院長	令和8年4月～ 令和10年3月	歯科衛生課程 運営委員
歯科医院 院長	令和8年4月～ 令和10年3月	歯科衛生課程 運営委員
歯科医院 院長	令和8年4月～ 令和10年3月	歯科衛生課程 運営委員
歯科医院 院長	令和8年4月～ 令和10年3月	歯科衛生課程 運営委員
(備考)		

様式第 2 号の 3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	筑紫看護高等専修学校
設置者名	一般社団法人 筑紫医師会

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>令和 8 年 4 月に歯科衛生課程増科 申請前に協議しカリキュラムを作成。1 年次の授業計画は各科目の担当講師に作成を依頼し 11 月にはそろっている。申請後公表予定。 令和 8 年度は、2 月～3 月に前年度の改善点を踏まえて授業計画作成を依頼し、4 月に公表予定。</p>	
授業計画書の公表方法	筑紫医師会 ホームページ https://www.ishikai.org/
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>授業計画書(シラバス)の評価方法に則り、各科目の担当講師が成績評価を行う。</p> <p>評価方法は、定期試験を基本とし、レポート評価や小テスト、実習においては実技試験や実習中の態度で評価。</p> <p>合格点はいずれも 100 点満点中 60 点を合格点とし、適正に単位修得認定を実施予定。進級時、卒業前に成績評価・出席状況・総得点・平均点・クラス順位を出し判定会議を行う予定。</p>	

<p>3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>履修科目の成績評価を点数化し、全科目の合計点の平均を算出。</p> <p>点数評価は 100 点満点中 60 点以上に達した者は、その科目を合格したものと評定する。不可の者については再試験を実施。評価は試験と同様。</p>	
<p>客観的な指標の 算出方法の公表方法</p>	<p>筑紫医師会 ホームページ https://www.ishikai.org/</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>在学期間中に全単位を履修した学生に卒業試験の受験資格を与える。卒業試験総点数の6割を合格点とし卒業を認める。不可の者については再試験を実施。</p>	
<p>卒業の認定に関する 方針の公表方法</p>	<p>筑紫医師会 ホームページ https://www.ishikai.org/</p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	筑紫看護高等専修学校
設置者名	一般社団法人 筑紫医師会

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	① 国・都道府県公式公益法人行政総合情報サイト公益法人 information、 https://www.koeki-info.go.jp/ ② 医師会館ロビーに備付
収支計算書又は損益計算書	① 国・都道府県公式公益法人行政総合情報サイト公益法人 information、 https://www.koeki-info.go.jp/ ② 医師会館ロビーに備付
財産目録	① 国・都道府県公式公益法人行政総合情報サイト公益法人 information、 https://www.koeki-info.go.jp/ ② 医師会館ロビーに備付
事業報告書	① 国・都道府県公式公益法人行政総合情報サイト公益法人 information、 https://www.koeki-info.go.jp/ ② 医師会館ロビーに備付
監事による監査報告（書）	① 国・都道府県公式公益法人行政総合情報サイト公益法人 information、 https://www.koeki-info.go.jp/ ② 医師会館ロビーに備付

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療		歯科衛生課程	歯科衛生士科				
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	夜	103 単位	単位		単位		
			単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
84 人		人	人	人	人	人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 令和8年4月に歯科衛生課程増科 申請前に協議しカリキュラムを作成。 1年次の授業計画は各科目の担当講師に作成を依頼し11月にはそろっている。申請後公表予定。 令和8年度は、2月～3月に前年度の改善点を踏まえて授業計画作成を依頼し、4月

に公表予定。
成績評価の基準・方法
(概要) 履修科目の成績評価を点数化し、全科目の合計点の平均を算出。 点数評価は100点満点中60点以上に達した者は、その科目を合格したものと評定する。不可の者については再試験を実施。評価は試験と同様。
卒業・進級の認定基準
(概要) 在学期間中に全単位を履修した学生に卒業試験の受験資格を与える。 卒業試験総点数の6割を合格点とし卒業を認める。不可の者については再試験を実施。
学修支援等
(概要) 講義・実習等の状況で補習が必要と判断した場合は個別指導を行う。 夜間の学校である為、放課後ではなく講義前に教室・図書室を開放し、適宜補習を実施。また、講義前に自主学習できる環境を整えている。 国家試験対策としては、1年次より国家試験形式の問題に慣れさせ為に、定期的に過去の国家試験問題や模擬試験問題を解かせ解説を行い理解向上に努める。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
(主な就職、業界等)			
(就職指導内容)			
(主な学修成果(資格・検定等))			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
人	人	%

(中途退学の主な理由)
(中退防止・中退者支援のための取組)

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
歯科衛生士科	500,000 円	312,000 円	180,000 円	実習費・施設費
	円	円	22,000 円	
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) ホームページ https://www.ishikai.org/ 令和8年4月開校の為、令和8年度の公表はなし		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 学校評価委員会は、歯科衛生課程運営委員等を構成員とし、原則年度末に1回開催。 (1) 学校評価体系に基づく事項 (2) 評価内容に基づき、次年度の課題提示に関する事項 (3) その他、学校評価に関して必要な事項		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
歯科医院 院長	令和8年4月～ 令和10年3月	歯科医師
歯科医院 院長	令和8年4月～ 令和10年3月	歯科医師
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) ホームページ https://www.ishikai.org/ 令和8年4月開校の為、令和8年度の公表はなし 但し、令和9年度末までの評価を確実に公表する		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 筑紫医師会ホームページ https://www.ishikai.org/
